



# 月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

95.8.23 No. 4246

# 動労千葉発、全国へ!! 9.1 被災・支援連集会に集ろう

## 動労千葉の呼びかけで全国へ!

動労千葉は、阪神被災地で職を求め、家を求めて闘う仲間たちを支援し、大失業時代に抗する労働運動をつくりあげるために、全金港合同の仲間とともに、「被災地労働者のたたかいを支援する全国連絡会議」の結成を呼びかけた。運動は、全国で大きな共感を呼び、広がり続けていく。この運動をおおして、動労千葉の「全国にはばたこう」方針も、さらに大きく羽を広げようとしている。

この「被災支援連」主催による「被災地労働者を支援する集い」が九月一日に開催される。  
**震災を契機とした戦争への道!**

### 関東大震災の教訓

われわれは、何よりもこの集いが、九月一日に行なわれる意味を噛みしめなければならぬ。それはこの日が、一九二三年、「関東大震災」が発生した日だということ。 「阪神大震災」を期して進められている、「危機管理体制」の強化は、この「関東大震災」を巡る当時の情勢と、極めて酷似しています。

「関東大震災」は、それを期して、当時盛り上がっていた「大正デモクラシー」的な運動を含めた労働者を中心とした闘い(一七年の「三菱神戸造船所」のスト、八幡製鉄所のストや東

京市電の闘い、一八年の米騒動、朝鮮・中国での民族解放闘争の影響)に冷水をかけ、朝鮮人への大虐殺や労働運動家、社会主義者への弾圧が行なわれ、二年後(二五年)には治安維持法が制定されて、さらにその二年後(二七年)に「昭和恐慌」が起り、「第一次山東出兵」が強行されました。

そして「第二次山東出兵」、「柳条湖事件」が突破口となつて太平洋戦争へと至る、朝鮮・中国そしてアジアへの侵略戦争、「一五年戦争」に突入していく大きなきっかけとなったのです。

「関東大震災」時、日本の労働者は、軍や警察におどらされ在日朝鮮人・中国人虐殺の先頭に立ってしまい、それによって闘いの高揚がたたき折られ、逆に侵略戦争の担い手へと転がり落ちていく結果となったのです。

### 攻防の焦点となった阪神大震災

「阪神大震災」の発生によって、巻き起こされている「危機管理体制」の強化、「防災基本計画の改訂」、「自主派遣」を可能とする(治安維持のための)自衛隊の役割重視、等々、日本の政治の反動化を促進するきっかけとなろうとしています。

同時にそれは排外主義や差別主義を扇動してくることもまた必定。つまり戦争国家体制との労働者階級の闘いの、最大の攻防の焦点として、「阪神大震災」があるということです。  
ゆえに「被災・支援連」運動

とは、日本の治安国家化、有事体制づくりとの闘いであり、これを全国の労働者が団結して打ち破っていく闘いなのです。

### 進む「被災・支援連運動」!

被災地の労働者は、生きるための必死の闘いを続けています。二月に結成された「雇用保険要求者組合」には半年間で一二〇〇名が加入、集団申請を行い、団結の力で給付を勝ちとつてきました。

そして失業保険が切れるのに仕事がないという状況を迎え、六月に「雇用と生活要求者組合」を結成、行政に対する仕事保障や失業給付の延長を要求。抜本的な雇用対策をとらうとしない職安に集団で求職申込みを行なう闘いを連日展開しています。

被災地で真っ先に首を切られたのはパート労働者でした。この攻撃に対して、そごう、ダイエー、平安閣など、三〇分会が結成され二〇〇名の組合員が関西合同労働組に加入し、女性パート労働者たちが、団交に出席し、学習会を重ね、ピラをつくり、街頭ピラまきを始めています。

「阪神大震災」で大失業時代の到来が加速されています。まさに全ての労働者にとって「明日は我が身」のリストラ・賃下げ攻撃が吹き荒れているのです。連合は闘いを放棄し、軍門に下り、震災で犠牲を集中され、今また、切り捨てられようとしている労働者に救援の手をさし、のべようとはしていません。

### 被災地労働者の闘いこそ労働組合の原点の闘いだ!

団結して、行政・資本と闘う、被災地労働者の姿の中にこそ、労働組合の原点があります。こうした時代の到来においてこそ、全ての労働者の権利を守つていく闘いが必要なのです。九・一被災地労働者を支援する集いに、総結集しよう!

とき/ 9月1日(金) 午後6時開場 6時半より  
ところ/ 曳舟文化センター(東京都墨田区京島1-38-1)

行き方 ☆京成曳舟駅下車、押上方面よりの改札口を出て右折し、徒歩1分  
(京成押上線・都営地下鉄浅草線と直通運転)  
☆東武曳舟駅下車、改札口を出て左折し、徒歩4分  
(東武伊勢崎・日光線、東武龜戸線)

※託児あります

